

出雲 エコなび



発行：出雲市省エネルギービジョン推進協議会(環境政策課内)

☎ 21-6987 / FAX 21-6597 出雲エコなび 検索

エコドライブ10のすすめは
QRコードからでもご覧になれます。

まちではハイブリッド自動車など“エコカー(低燃費車)”をよく見かけるようになりました。しかし、せっかくの低燃費車も、結局はドライバーの運転しだいで、燃費にかなりの差が生じます。

そこで、今回は「エコドライブ10のすすめ」をご紹介します。エコドライブを実践すると、燃費が約10%向上するといわれています。これは160円/ℓのガソリンを、10%オフの144円/ℓで買っているのと同じ。1円でも安いスタンドを探すより、エコドライブではるかに簡単に節約できるのです。

さらに、エコドライブで丁寧な運転を心掛ければ、交通事故や地球温暖化の防止にも貢献できます。

エコドライブは、これからのマナー。エコドライブを実践して、自分にも、社会にも、地球にも、たくさんのハピネスを生み出しましょう♪

エコドライブ10のすすめ

出発前の準備編 出かける前の準備段階で、エコドライブの効果に差が出てきます。

タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧は自然に低下していきます。適正値より50キロパスカル不足した場合、高速道路では4.8%燃費が悪化することが確認されています。

また、空気圧が不足すると、クルマの操縦安定性低下やタイヤの偏摩耗発生、あるいはタイヤ寿命の短期化などを招き、安全面にも悪影響を及ぼします。



渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕を持って出発しましょう。

不要な荷物は降ろそう

100kgの荷物を載せて走ると3%程度燃費が悪化します。また、スキーキャリアなどの外装品は、空気抵抗が大きいいため、使用しないときには外しましょう。

走行中編 走行時の各ステップでエコドライブのポイントがあります。

発進：ふんわりアクセル・オン

「最初の5秒で時速20キロ」を目安に、発進の時、緩やかにアクセルを踏みましょう。

走行：車間距離にゆとりをもって、加減速の少ない運転

車間距離が短いとムダな加減速が多くなり、燃費が悪化します。適正な車間距離を保って、加減速の少ない運転に努めましょう。

減速：早めのアクセル・オフ

停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離し、エンジンブレーキで減速しましょう。停止位置を早めに予測するためにも、先の交通状況を把握することが大切です。

停止：アイドリングストップ

待ち合わせや荷物の積み下ろしのために駐車する際は、エンジンを止めましょう。交差点等での手動アイドリングストップは慣れないと操作を誤ることがありますのでご注意ください。なお、現在販売されているガソリン車での暖機運転は原則必要ありません。



駐車：走行の妨げとなる駐車はやめよう

交通の妨げとなる場所での駐車は、渋滞や交通事故の原因にもなります。

エアコン使用は適切に

夏場、外気温35℃の炎天下でエアコンを使用すると38%燃料消費が増加します。エアコンを入れる前に、ドアや窓を開放して車内の空気を入れ替えましょう。また、エアコンの効率を上げるため内気循環にしましょう。

車の暖房はエンジンの熱を利用するため、冬はエアコンのスイッチを入れなくても温まります。曇り止めの時を除き、エアコンのスイッチを切りましょう。

効果検証編 エコドライバーへの道は、己を知ることから。

燃費を把握しよう 日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に装備されている燃費計やインターネットでの燃費管理支援サイトなどを利用すると便利です。

ECO DRIVER.
これからの、マナー。
出雲市は、エコドライバープロジェクト
(環境省)の参加メンバーです。

宍道湖のヨシ刈り取り ボランティア募集

美しい宍道湖の環境を守るため、ヨシ刈り取り
ボランティアをしていただける団体・企業を募集します。



- と き ①12月 6日(土)午前または午後
②12月10日(水)午後
③12月14日(日)午前または午後
平成27年④ 2月22日(日)午前または午後
⑤ 3月 3日(火)午前
⑥ 3月 7日(土)午前または午後
★時間帯「午前」10:00～12:00
「午後」14:00～16:00

- と ころ 宍道湖西岸なぎさ公園(斐川町坂田宍道湖岸) [現地集合・現地解散]
- 人 数 1団体(企業)あたり10～20人程度(高校生以上)
- 内 容 1団体(企業)あたり約200㎡のヨシ刈り取り(鎌による手作業)とごみ拾いなど
- 申し込み 宍道湖水環境改善協議会事務局にご連絡ください。折り返し「参加申込書」を送付します。
- 申込締切 ①～③ 11月21日(金) ④～⑥ 平成27年2月6日(金)
- 持 物 長靴、雨具、防寒着、タオル、飲み物、虫よけスプレーなど
★鎌、軍手は協議会で準備します。傷害保険も加入します。



なぜ、ヨシの刈り取りが必要なの？

ヨシは、湖に入ってきたチッ素やリンを吸収するため、水質浄化に役立つとされています。
ヨシが枯れる時期に刈り取ることで、枯れたヨシからチッ素などが湖に戻ることを防ぐことができます。
また、刈ることで春の新芽が効果的に成長します。刈り取ったヨシは、雲南市にあるホースセラピーや草抑え等として利用します。

申込先／宍道湖水環境改善協議会 事務局(松江市環境保全課内) ☎690-0826 松江市学園南1丁目20-43
☎0852-55-5271 FAX 0852-55-5497
電子メール k-hozen@city.matsue.lg.jp
http://www1.city.matsue.shimane.jp/kankyoku/eco/mizukankyo/shinsuikyo/kyougikai.html



斐伊川水系上下流交流 参加者募集

尾原ダム見学やそば打ち体験、宍道湖のヨシを活用しているホースセラピーの見学等をとおして、斐伊川水系の下流部(松江市・出雲市)と上流部(雲南市・奥出雲町)のさまざまな資源を維持する大切さを学びます。

- とき・ところ ①11月30日(日) 8:30～16:00 雲南市(温泉交流センターほか)
②12月 7日(日) 8:30～17:00 奥出雲町(三沢公民館ほか)
- 内 容 バスで、雲南市または、奥出雲町を訪問し、尾原ダム、ホースセラピー施設の見学、そば打ち体験等を行います。現地では、松江市と出雲市からの参加者が合流して一緒に行動します。
★詳しい日程は、ホームページをご覧ください。ご連絡をいただければ、チラシを折り返し送付します。
- 集合場所・時間 出雲市役所 本庁西側玄関前 8:30集合 8:40出発
- 募集定員 ①②とも20名(応募多数の場合は抽選) ※①②のいずれかにお申込みください。
- 申込方法 電話、ファクス、電子メール
- 必要事項 1. 希望する行き先(①雲南市、②奥出雲町) 2. 住所 3. 氏名(ふりがな)
4. 年齢 5. 連絡先(電話番号)
- 申込締切 11月14日(金)
- 参加料 無料

おたずね・申し込み／環境政策課 ☎21-6535 Fax21-6597
電子メール kankyoku-seisaku@city.izumo.shimane.jp http://www.izumo-econavi.com